

奉祝 明治神宮奉納武道会



神道夢想流
日本杖道会
会報

第31号

平成23年2月

編集・発行

日本杖道会

一月七日午前九時より明治神宮奉納武道会が盛会に催行された。当日は空高く広がる木々の梢を通して冬の晴れた空が広がり、頬を刺すような冷気が心地よかった。鬱蒼と茂った木々の緑はかつて国内外から十萬本に及ぶ献木があると言う。

明治神宮参道は早朝から正装した参拝者で賑わっていた。神之田常盛日本杖道会会長の呼びかけで集まった武芸者は八十名。午前九時三十分昇殿参拝、国歌斉唱。演武場を境内に移し、神之田常盛、大里耕平両師範による露払いの演武から開催された。

杖道の演武、剣術、十手術、天道流薙刀術、知心流剣法、夢想神伝流居合術、鎖鎌術など熱心に展開される各種の武道に対し、一般参拝者より惜しめない拍手をいただき正午に演武会は終了した。

尚、午後十二時三十分より神宮会館に集まり祝賀会、新春を祝うのにふさわしい一尺余りもある朱塗りの大杯で祝杯をあげた。

新春にあたり清らかに、厳かな思いに包まれて帰途についた。

(住田克己)



